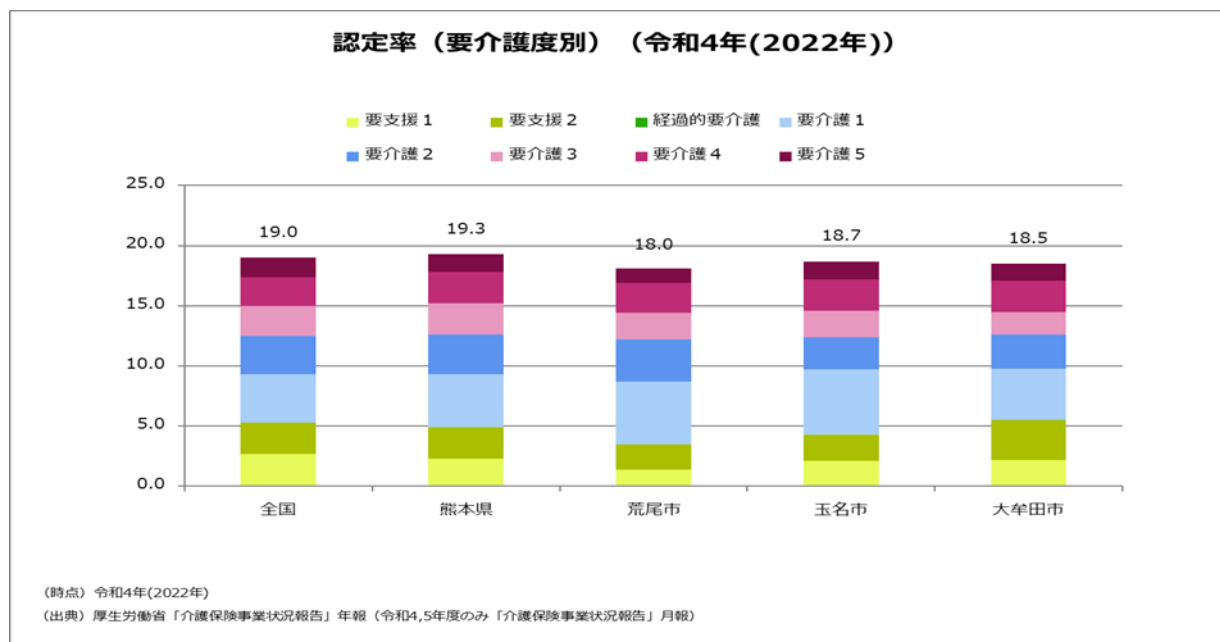


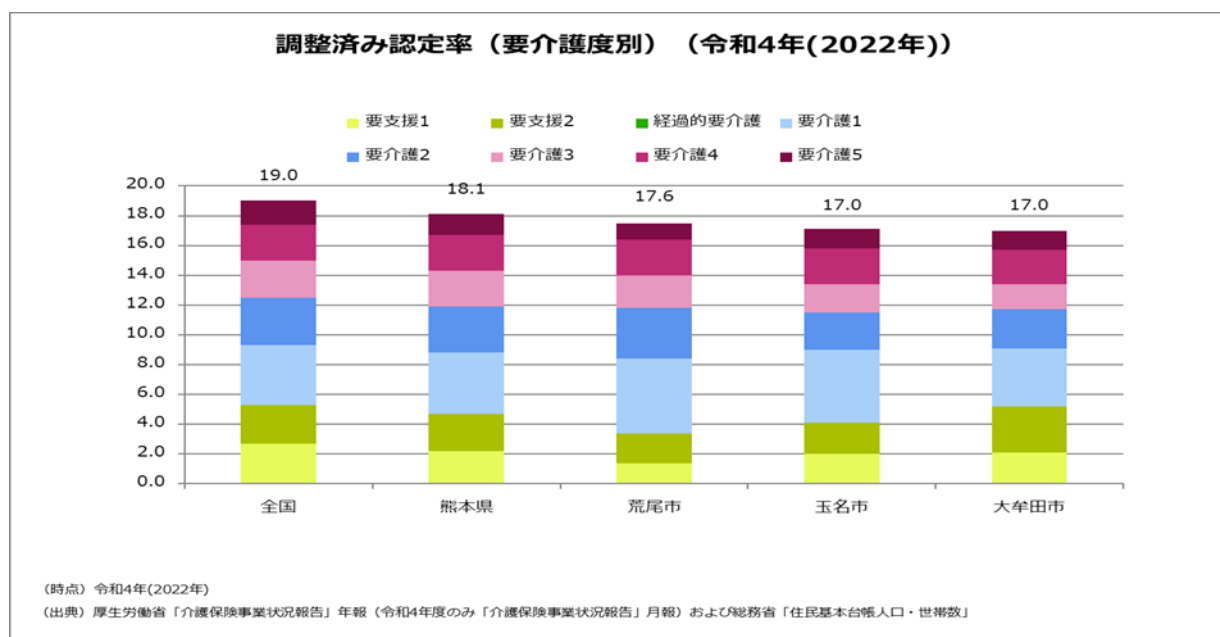
荒尾市の介護保険事業の特徴

1. 認定率

①



②



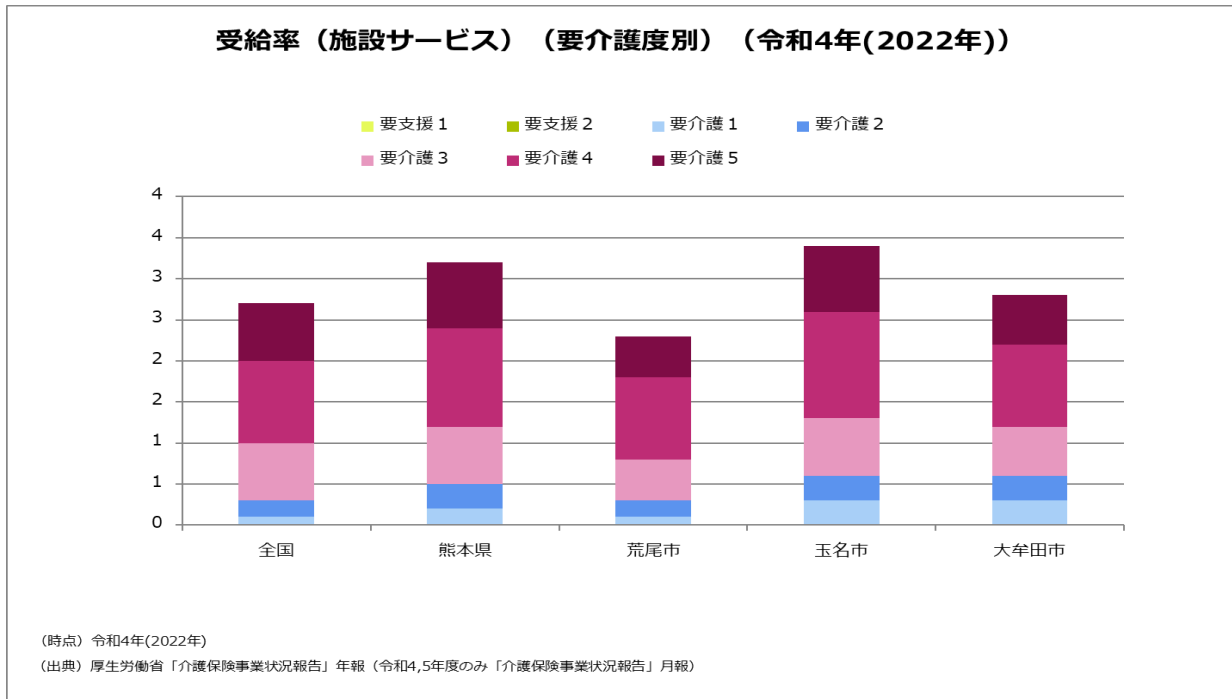
認定率（グラフ 1-①）、調整済み認定率（グラフ 1-②）ともに、全国平均及び熊本県平均よりもやや低い値となっております。また、認定率については、近隣市と比較しても低くなっており、本市における介護認定の適正化の取り組みが機能していると言えます。

※調整済み認定率

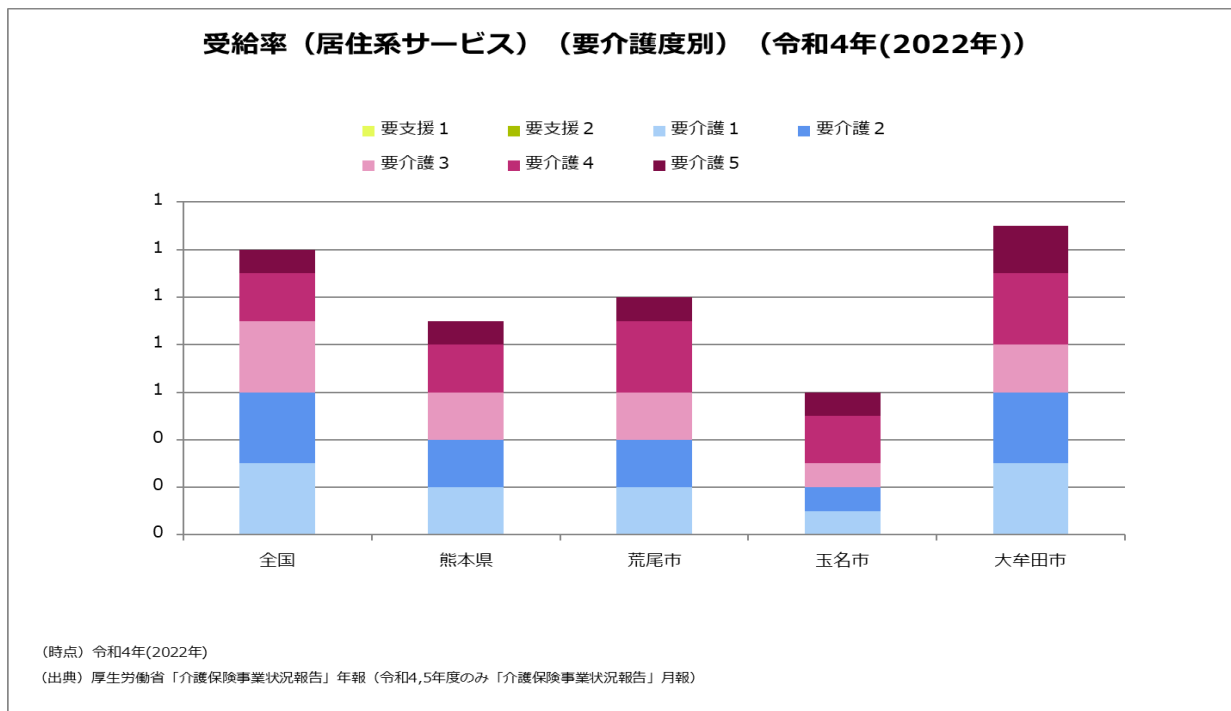
認定率の大小に大きな影響を及ぼす「第1号被保険者の性・年齢別構成」の影響を除外した認定率のことです。一般的に、後期高齢者の認定率は前期高齢者のそれよりも高くなることから、第1号被保険者の性・年齢別人口構成が同じになるように調整することで、地域間・時系列で比較がしやすくなります。

2. 受給率

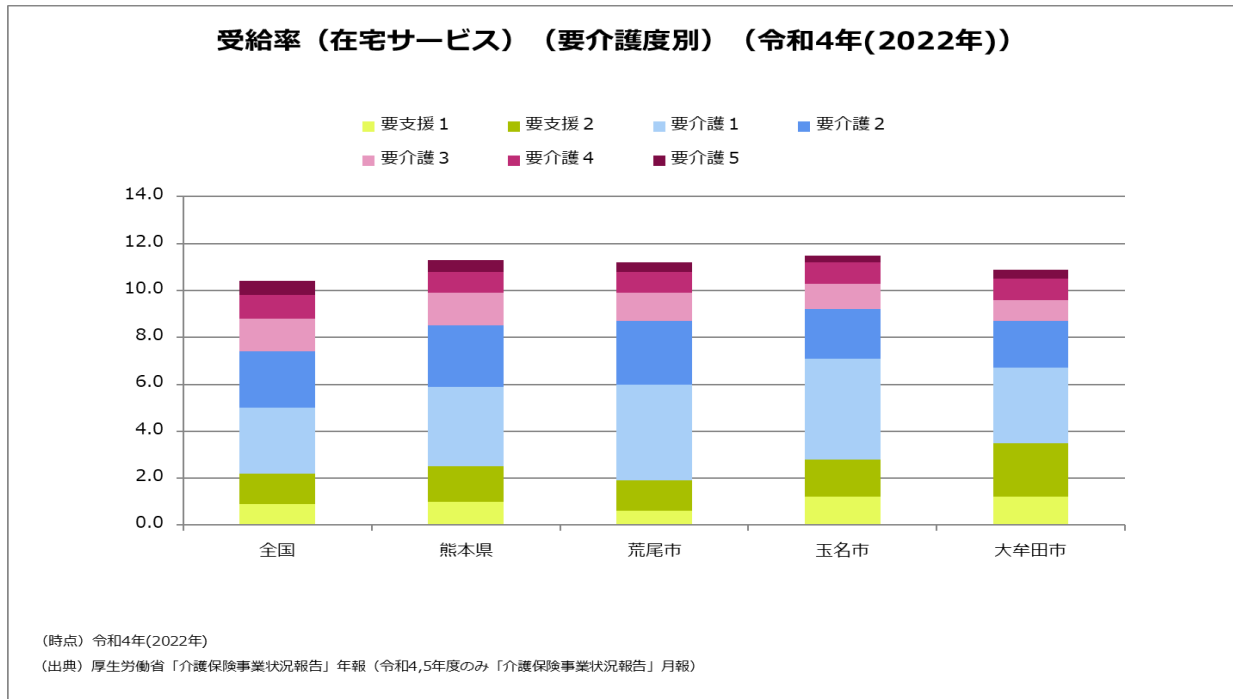
①



②



③



受給率の施設サービス（グラフ 2-①）は、全国平均及び熊本県平均より低い値となっております。
 居住系サービス（グラフ 2-②）は、全国平均よりは低いものの、熊本県平均より高い値となっております。
 在宅サービス（グラフ 2-③）は、全国平均より高いものの、概ね県平均と同程度の値となっております。

本市においては、施設系サービスより在宅サービスの受給率が高いことから、要介護 3 以上の重度認定者と比較し、要介護 2 以下の軽度者の割合が高く、住み慣れた地域で在宅を拠点とした介護サービスを利用し、地域包括ケアの推進が図られていると言えます。